

## 【令和4（2022）年度北海道大学大学院教育学院修士課程第2次入試における入学者選抜方法の変更について】

新型コロナウイルス感染症対策のため、学生募集要項に記載の入学者選抜方法を以下のとおり変更し、試験を実施することといたしました。

変更に係る事情について理解いただくとともに、変更内容について確認をいただきますようお願いいたします。

### 1 入学者選抜方法

学科試験は実施せず、オンライン口述試験を令和4年2月7日（月）・8日（火）に実施し、出願書類等に基づくオンライン口述試験により合格者を決定する。

### 2 出願書類の追加提出について

オンライン口述試験に用いるため、募集要項記載の出願書類に加えて、次の書類の提出を求める（ただし、「社会人入試」志願者は、提出の必要はない）。

#### ・研究課題概要の外国語による要旨7部

一般入試出願者は英語（500 words 以内）、外国人留学生入試出願者は日本語（1000 字以内）または英語（500 words 以内）とする。

様式：A4 判縦長横書きで作成すること。上部に氏名を記すこと。パソコンを使用して作成すること。文字サイズは 12 ポイントを使用し、1 ページ 40 行とすること。英字フォントは Times New Roman とすること。

提出方法：書類は、出願期間（令和4年1月5日（水）から1月12日（水））に他の出願書類と併せて提出すること。なお、提出がなかった場合、口述試験の受験は認めない。

### 3 オンライン口述試験・実施日時・実施方法

【日 時】令和4（2022）年2月7日（月）・8日（火）

※何等かの事情によりオンライン口述試験が終了しない場合は、2月7日（月）が試験日の場合は2月8日（火）に、2月8日（火）が試験日の場合は2月9日（水）に、口述試験を実施する。予備日として日程を確保しておくこと。

#### 【実施方法】

##### ○一般入試及び外国人留学生入試

研究課題概要を含む出願書類等に基づき、日本語で行う。

口述試験の中で専門分野および外国語（英語または日本語）の能力を問う試問を行う場合がある。

## ○社会人入試

研究課題概要を含む出願書類等に基づき、日本語で行う。

※オンライン口述試験受験者には、令和4年2月1日（火）12：00（予定）に、願書に記載の「メールアドレス」に、試験実施時間及び「受験の手引き」を通知する。

※オンライン口述試験はオンライン会議システムZoomを利用し実施する。

予め、カメラ・マイク機能付きのパソコン、高速インターネット回線(Wi-Fi 又は有線接続を推奨。モバイル通信の場合はデータ通信量の上限について注意が必要)、面接当日1人になれる環境（自宅または在籍する大学等の個室）について準備をすすめること。

## 4. 外部試験のスコア等の提出について

一般入試及び外国人留学生入試において、募集要項の定めにより所定のスコアを取得している旨申し出があった場合に、英語試験及び日本語試験の結果と総合して評価することとしていた、以下のテストのスコア・試験結果等の提出については、試験実施方法の変更に伴い、提出は求めないものとする。

【英語試験】TOEFL PBT スコア、TOEFL CBT スコア、TOEFL iBT スコア、TOEIC スコア

【日本語試験】日本語能力試験N1

## 【問い合わせ先】

北海道大学教育学事務部教務担当

Tel : 011-706-3494/3083

E-mail : edkyomu@edu.hokudai.ac.jp